

中学1年 学年通信『110回生“心”』 Vol.2

中学1年担任一同

4月8日の入学式からようやく10日が経過しました。学期始めということで、保護者の皆様には多くの書類の提出にご協力いただき、ありがとうございました。入学式以後、お子様の様子はいかがでしょうか。学校では少しずつ緊張がほぐれ、楽しい会話が聞こえてくるようになりました。ただ、慣れないことの連続で緊張したり、疲れたりしやすい時期です。ご家庭におかれましては、お子様の毎日の頑張りを褒めていただくと同時に、様子の変化を気にかけていただけたらと思います。

9日は始業式でした。本来6学年が一同に会すのですが、このような状況下ですので、各教室に映像をながすオンライン形式での始業式になりました。その後、教科書やスクールダイアリーなどを配付しました。かなりの重量でしたので2日間に分けて持ち帰ってもよいと伝えましたが、「頑張って持ち帰ります!!」と力強い声も聞こえていました。ただ、まだまだ登下校に慣れていない1年生にとっては厳しかったと反省しております。

10日はクラス役員を選出や、校内オリエンテーションなどを行いました。クラス役員にはどのクラスも多くの生徒が立候補してくれました。活気のある前向きな姿勢を大変頼もしく思っております。オリエンテーションでは校内の各施設に加え、事務室の方にお手伝いいただき、年に数回しか開放されない資料室も見学しました。校祖・小寺謙吉先生の遺品に歴史を感じたり、歴代の卒業生の写真から自分の家族を探すなど、貴重な時間を過ごしました。



校祖小寺謙吉先生の銅像の前にて



資料室も見学しました

2週目に入った12日には、クラス写真・個人写真の撮影とiPadの設定を行いました。写真撮影ではカメラマンの後ろから、マスクを外した生徒たちの表情をクラス担任が確認しながら、一日も早いコロナの終息を願いました。その後のiPadの設定では、新品の本体を丁寧に扱いながら、全員無事に設定することができました。学校から貸与しているiPadは、大前提として「学習用」として使っています。保護者の方も休日にお子様と操作していただき、どのようなことができるのかを知っていただければと思います。



新品のiPad、有効活用してください



一つひとつ落ち着いて設定しました

14日は午後から校医検診が実施されることもあり、初めて学校で昼食をとりました。各家庭で作っていただいたお弁当をおいしそうに食べていた姿が印象的でした。本来は、仲良くなった友達と楽しくおしゃべりをしながら食べもりたいのですが、このような状況下のため、自分の席で話をせずに「黙食」を実施しております。

長かった入学オリエンテーションも終わり、15日からは通常授業が開始されました。私たち教員も自分のクラス以外の生徒とようやく話ができると意気込んでいたのですが、早朝に起きたJRの事故の影響で宝塚線がストップ！朝の点呼時には84名の生徒が登校できていない状況でした。入学早々のトラブルに生徒たちの様子を心配しましたが、9時30分には全員元気に到着してくれました。1時間ほど電車内で立ちっぱなしの生徒もいたようですが、急なトラブルにもしっかりと対応した子どもたちは、一つ成長したと思います。終礼では、トラブルが起こっても「まずは情報収集、放送連絡をしっかりと聞きましよう」と確認しました。

15日、16日の最終時間にはクラブ紹介の動画を視聴しました。各クラブによるプロ顔負けの工夫された動画を見て、どのクラブに入ろうかと談笑しながら、初めての授業で緊張した疲れを癒やしていました。20日からのクラブ見学、26日からの仮入部を通して、積極的にクラブ活動に参加してくれることを願っています。

本日実施しました「活動プログラム」については、次回の学年通信でご報告いたします。なお、本校ホームページの「学年だより」にも学校での様子を定期的にアップさせていただきますので、そちらもご確認ください。

何かご不明な点がございましたら、お気軽に学年担任までお問合せください。



交通安全に関するホームルームも行いました



こちらはスクールダイアリー活用術ホームルーム【裏面へつづく】